

あなたがたの中で偉くなりたい者は、
みな つか もの
皆に仕える者になり、
いちばん上になりたい者は、すべての人の僕になりなさい。



Anyone who wants to become great among you must be your servant,
and anyone who wants to be first among you must be slave to all.

最も強い力を手にして世界を変える人がいます。最も小さな人に仕えることで世界を変える人がいます。神さまの愛のみわざを世に響かせるのも、搔き消してしまうのも、どちらも同じ人間です。

この世界をお創りになつたほど偉大な神さまが、人とならわれあしたたちのうちに住まわれた。(そのみこころを大切に、この一

2017. 1
（通巻第102号）
発行犬: 又校長



クリスマス2016!

12月18日(日)

ミサのあと

みずの家PRESENTS タ・キ・のうち

クリスマスの夜のミサで、祭壇に奉納しました



③ こもれひの 2017.1.



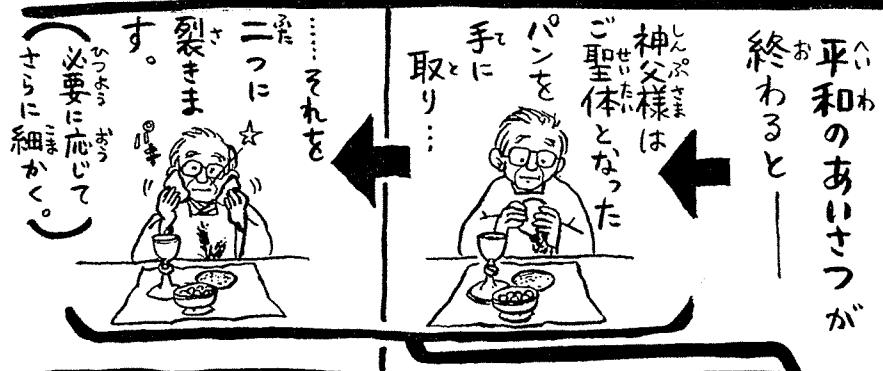
みんなでお祝い



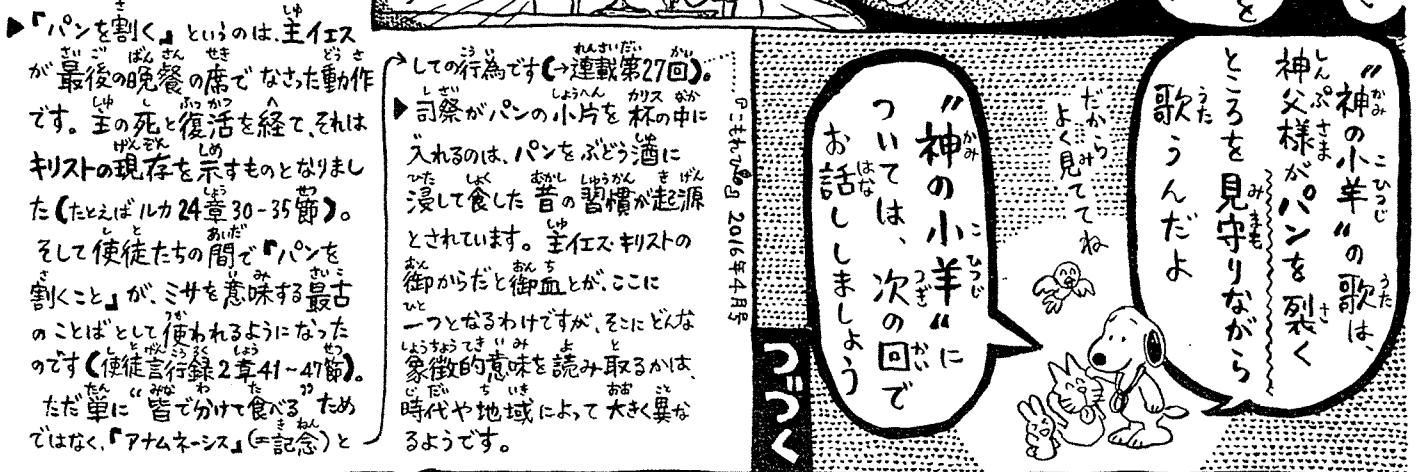
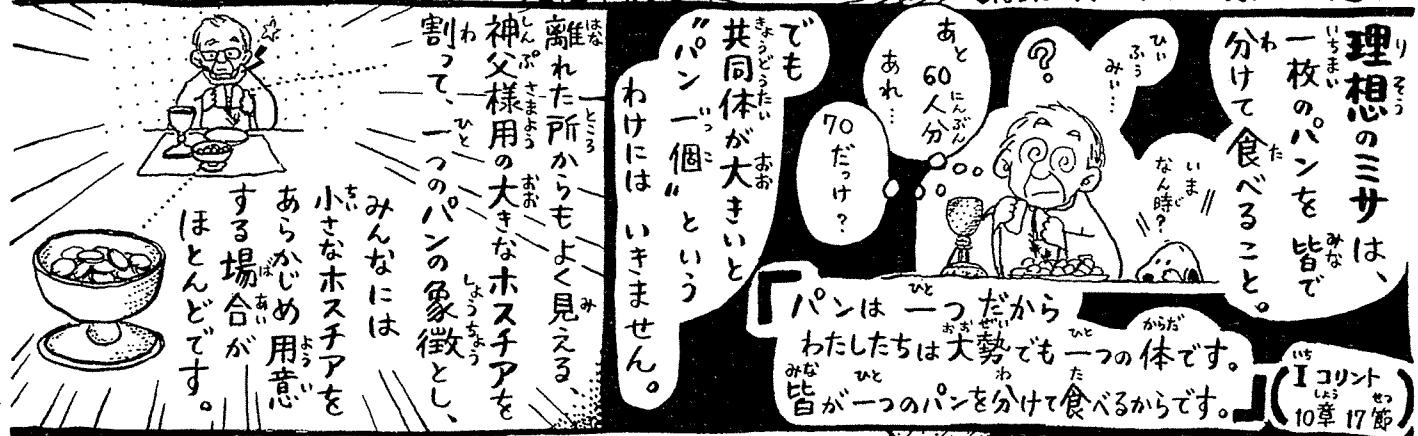


⑤ こもれび 2017. 1.





34 いよパンを裂く
感謝の典礼その16—交わりの儀(5)



理想のミサは、一枚のパンを皆さんで分けて食べること。
そのパンの小さなかけらを御血となつたぶどう酒に入れます。

ご聖体のパンを裂くとき、神父様はそのパンの小さなかけらを神の小羊の司祭は、神父様がパンを裂くところを見守りながら歌うんだよ。

▶「パンを割く」というのは、主イエスが最後の晩餐の席でなされた動作です。主の死と復活を経て、それはキリストの現存を示すものとなりました(たとえばルカ24章30-35節)。そして使徒たちの間で「パンを割くこと」が、ミサを意味する最ものことばとして使われるようになったのです(使徒言行録2章41-47節)。ただ単に皆で分けて食べるためではなく、「アヌマニエス」(=記念)と

しての行為です(→連載第27回)。▶司祭がパンの小片を杯の中に入れるのは、パンをぶどう酒に浸して食した昔の習慣が起源とされています。主イエス・キリストのお御からだと御血とが、ここに一つとなるわけですが、そこにどんな象徴的意味を読み取るかは、時代や地域によって大きく異なるようです。



大倉慶子さん (1日)
進あやちゃん (2日)
恩曾ゆうごくん (12日)
綾ゆうたくん (16日)
大田さえさん (18日)
江崎たけるくん (20日)
勝田直樹くん (25日)
水野りいちゃん (26日)

かわさきの おめでた
いっせいありますよ♪

おたより や
郵便切手のご寄付
ありがとうございます

佐藤治郎様、Sr.鳥子ほ、神崎宏様、
小川拓郎神父様、Sr.延江由美子様、
Sr.木村百恵様、正木晶子様、Sr.今村様
匿名3件



双葉屋式
健健康康店
ACT NOW!

1月生まれのおともだち おめでとう

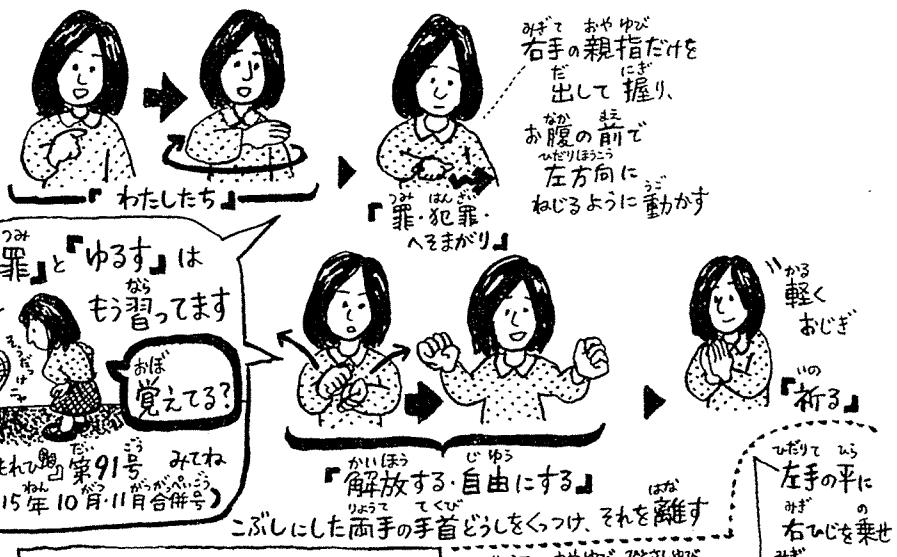
礼子さんとおぼえる 教会手話

14

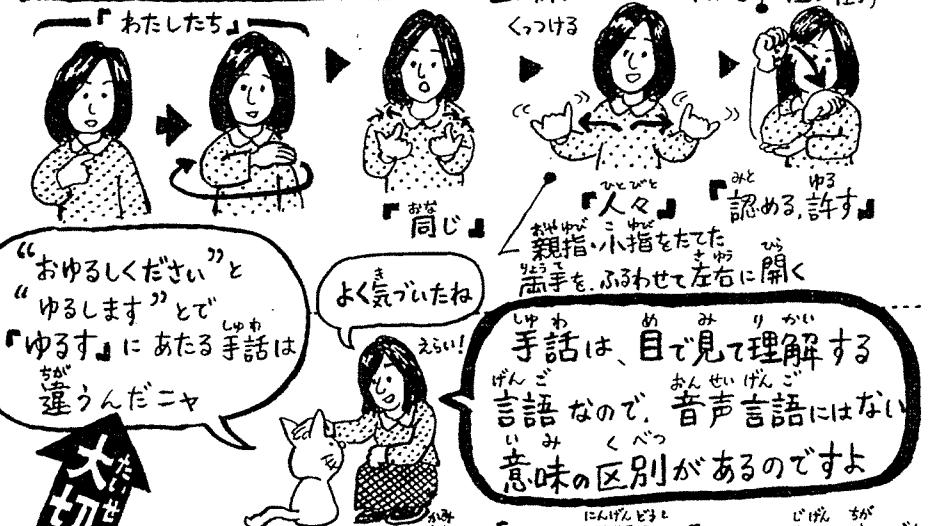
まだまだ続く?!

「教会」という手話表現

わたしたちの罪をおゆるしください



わたしたちも人をゆるします



217

今年こそ健康に
気をつけよう

218

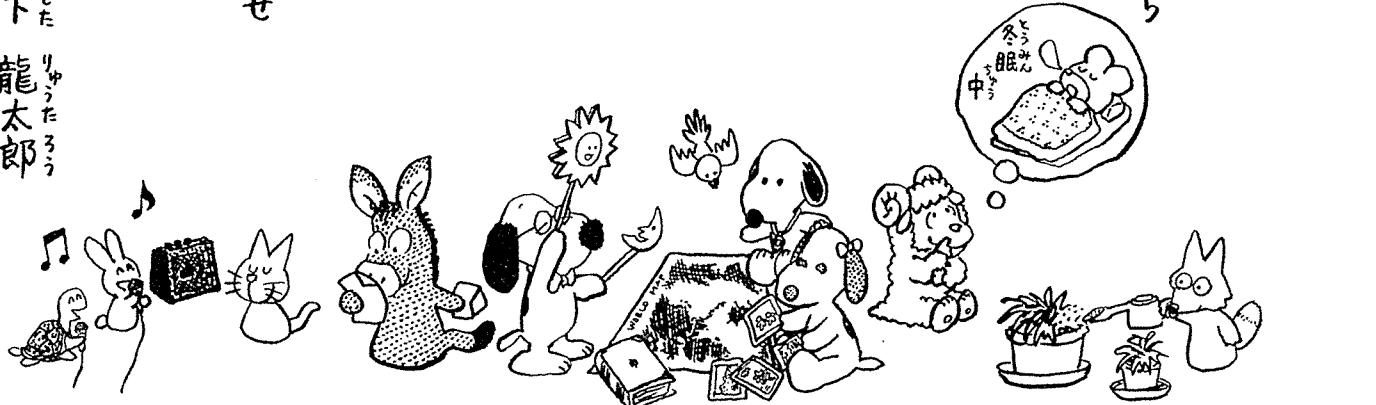
じゃあ お散歩
まずはよく食べ
よく眠る

219

お散歩…

…している
ゆめ夢をみる

東に住む人は しあわせ
生まれたばかりの 太陽を
一番先に 見つけることが 出来るから
北に住む人は しあわせ
春を迎える よろこびを
誰より強く 感じることが 出来るから
南に住む人は しあわせ
いつでも花の 首かざり
愛する人に しあわせ
捧げることが 出来るから
西に住む人は しあわせ
明日の空へ 太陽を しあわせ
見送ることが 出来るから
悲しいときも あるけれど
未来をいつも 夢みることが 生きていることは しあわせ
木下 龍太郎



世界中の素敵なものを持ち置いても、それで幸せになるわけではありません。神さまは広い世界のそれぞれの地に、そして一人一人に、特別なしあわせの種をくださっているのです。その種の芽生えや成長を人が……周りはもちろん、本人も……邪魔することのない世界、その種を大きく成長させ、周りのみんなも花を咲かせられるように心くばりのできる社会を、みんなでを目指しましょう。この『しあわせのうた』を作ったのは、作詞家・木下龍太郎さん(1938-2008)……『忘れた草をあなたに』というヒット曲の作詞者として有名です。

1月の
きょうがい

1日 神の母聖マリア	22日 年間第3主日
8日 主の公現	25日 聖パウロの回心
9月 主の洗礼	29日 年間第4主日
15日 年間第2主日	

- 降誕節は「主の洗礼」の祝日まで。翌日より「年間第4主日」。
- 18日～25日は「キリスト教一致祈祷週間」です。

月刊のこもれひ 第102号 (2017年1月号)
〒168-0072 東京都杉並区高井戸東4-18-13
もしもし 03-3334-8216 (FAX - 8261)
カトリック荻窪教会
おさくばきょうかい
主任司祭=岸 忠雄 神父
主日のミサ=当面の間10:00のみ
きょうがい 10時
毎月第1・第2・第3日曜
10時のミサ終了後
バクナハ
体
こちらから!
<http://www.kotonanoki.com/>

